夕刊
六月一日發行
東京振替一〇八・五五六五番

氣紛れ安平行（下）

赤松孝彦

僕は此處で僕だけの相當長い時間をひとりたのしんだ後、山を下りて驛長室に再び入つた。が大勢の來客があつたので、そのまゝ默つて室を出た。そして恰度發車しやうとする汽車に慌しく乘つて臺南に向つた。

臺南に着くと驛長室に驛長を訪ねてみた。しかし驛長はゐなかつた。

「驛長さんは今列車が入つてゐますのでホームに行かれました」と云ふ驛員の聲を背後に聞き流して、僕屋外に出た。

高雄と同じ碧い空で、三月の眞晝の光りが陽氣に燃えてゐた。僕は鳳凰木の並木路に立つた。葉の落ちた裸の鳳凰木が鋪道に美しい影模樣を描いてゐる。僕は莨に火をつけ、一服大きく吸つて、その影模樣をゆつくり踏んだ。

なつかしい道　幾年か前にKと一緒に歩いたその並木路である。

市場附近まで歩いた僕はそこに待つてゐた安平行のバスに乘つた。バスは餘り上等でないので、あやしげなエンヂンの音を立てながら動き出した。橋を渡ると間もなく視界は展け、水路に沿うた、ちよつとした並木路を、バスはのどかに搖られながら走つた。

この邊の風光に別段僕は魅せられはしなかつたが、窓から流れ込んで來る青い海藻の匂ひを嗅んだとき、その昔この一帶が海であつたのかと想ひ、窓から首を出して廣い鹽田を眺めた。

孤島であつた安平。

安平鎭と云ひ臺灣城と云ひ、王城と云ひ、臺南と併せて赤嵌城とも呼んだ荒廢したゼーランヂャ城趾に立つて、緑樹蔭にたのしく囀る鳥の聲を僕は聞いた。

消息

拜啓過般三越に於て個人展覧會開催の際は盛況裡に有終の美を收め全部豫約の面目を施し偏に御支援の賜物と只管肝銘仕り候、拜趨一々御禮可申述之處早々の場合不取敢書中御挨拶迄如斯に御座候　拜具

赤堀信平

長崎の地切鑛泉にて

平市南町　與地香葉

○登りては又下り行く山坂の、いで湯の道の細くもあるかな

○見も知らぬ人に言葉を交はしつゝ、いで湯の宿に日をそ重ぬる

○痛む身に良き湯と聞けば幾たびも、湯槽にひたる我が心哉

○湯の宿を出でて步めば路の邊に、心慰む蒲英公の花

○藤の花早や散りそめて山里は、暮れゆく春の名殘とや見ん

○母の手に渡して來しもいかにやと、旅のいで湯に吾孫子偲びぬ

吾孫の名と同じく呼ぶ聲を聞きて

○孫の名を呼ぶ人ありて湯の宿の、隣り座敷を覗き見にけり

6月2日

△本能寺の變（天正一〇）△山東條約批准交換（大正一二）△日獨醫學協定成立（昭和一四）

6月3日

△水師提督ペルリ浦賀に來る（嘉永六）△台灣島受授式（明治二八）

○

子が親と同じ事をなし一歩も進むところなければその子は生まれざると變りなし

三宅雪嶺

講談　夜嵐お絹〔83〕

悟道軒圓玉
筒井直衞畫

馬印は麻袋

井口吾左衛門は大きな藥袋を出してそれに居る一同に示し、

「俺の居るところには是を出して旗幟く、これは俺の馬印だ」

「成程、藥屋だけに麻の袋を目標にするとは面白い、今の內から支度をして置きませう」

と出入の者は勇み立ち、平左衛門の指揮によつて働く事になつた此の事が御成り街道に知れるとその邊りの商人が集會して、

「廣小路は大した景氣だネ」

「買出しでもするかネ」

「なアに其樣な事ちやねネお嬢さんの井口の事を聞かねエか」

「ウーム聞いた〳〵、戰爭になれば上野に入つて働くことにして、出入りの者は殘らず揃つて行くさうだ、又井口の出入の者と云ふことを知らせる爲に目標の袋を額に附けるとか、それに旗も馬印の代りに麻の袋を竹棹に提げて置くとの事、尤も小西行長の馬標は藥袋であつたさうだ、小西は泉州境の藥屋だから以前忘をいぬやうに藥袋を用ひたとか、川柳にも

手代共進め〳〵と小西下知

とあるが、井口も其通り藥を入れる麻の袋を旗の代りにするも緣があつて面白い」

「乃だ廣小路の井口にばかり骨を折らしてゐては此の土地の恥辱になる、何ンとか工夫して官軍が押し寄せて來たらば腕前を見せ附けてやりたいものだ」

「何ンな事をしたものかナアッと言はせるやうに新しい趣向はないかナ、ハテ、何んとしたものかナ」

と此の事に就て大に頭をいためた、是を聞いて居た旅籠町の三河屋幸三郎と云ふ頗る奇人の貿易商人、

「茲に宜い事がある」ト言ふはわたしの所に火藥がある、それを持つて來て此の御成街道に伏せて、官軍が通る時に破裂させたならば彼奴等は粉末になつて飛ぶであらう」

「そいつは面白い、それにしても何うして三河屋さんは火藥を有つて居るネ」

「先月横濱へ行つた時に居留地の道具の市で買つて來た物さ」

「馬鹿な事を言ひなさんナ道具の市へ火藥を持ち出すものはなからう」

「實は上野にゐる彰義隊の者から預つた物だが、五箱や十箱使へばとて小言を云はれる事もなからう」

「そいつは持つて來て下さい」

忽ち相談が定り、三河屋が、取寄せた火藥を御成街道〳〵埋めイザと云へば口火を放すばかりにして置いた、ところが此の地雷火が役に立たない、何故役立たぬと云ふに戰爭になる其前夜よりの强雨で火藥が流れてそれが爲に何等の効もなかつたが御成街道の人々としては頗る失望した、然し是程までに江戶の人は彰義隊に同情した、斯う云ふ場合には理屈なぞ受入れず只感情にばかり走る、さう云ふ譯で彼のおきぬは押し〳〵上野へ來て酒井錄之助の許を訪ひ、

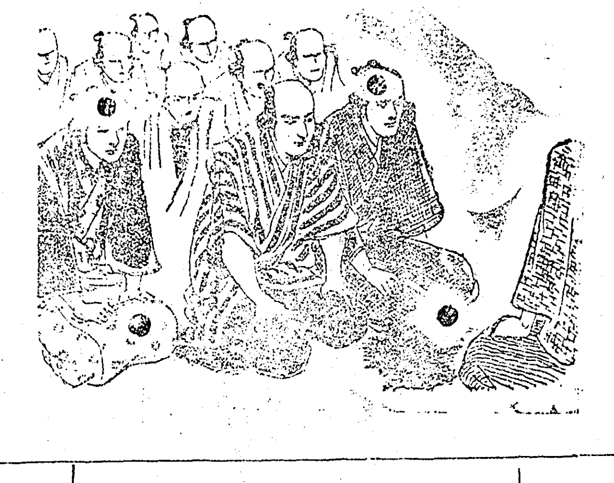
「酒井さん、シッカリして下さいよ、お前さんの犯した罪の帳消しするのは此の戰爭にあるンですよ男らしく死んでおくンなさい」

酒井はこれを聞いて

「俺も此の上野を墓所と思つてゐる、何れ戰になるであらうが決して人後には落ちぬ」

と斯う云つた、

酒井は戰鬪を開始すれば討死する覺悟、尤も是は酒井ばかりではない、彰義隊一同官軍を引受けて花々しく戰死する決心、ところで彰義隊には旗本の次三男又藩中者も定付の武士が多い事とて何れも道樂者、吉原の遊廓又は根津深川なぞに遊びに行く、紋服の衣類に五つ紋經袴を穿き、大小を腰に鐵扇を提げた其姿は繪にある武者修行のやう浮氣な女は彰義隊の爲に熱烈なる懸情を捧げて年期を增して貢を盜すものが多い、此當時彰義隊は何れの遊廓に行くも頗る厚遇されたそうです



男女 車掌募集 數名
年齡16……19
未經驗者ニテモ可
給料其他委細面談
平市驛前
野崎交通自動車株式會社
電三四〇・三四三

皇紀二千六百年の
輝やかしい端午の節句を
勇ましい武者人形
よろひ。兜。鯉幟で
御祝いたしませう
五月人形
各種取揃ました
金太郎玩具店
平市三丁目二

皇紀二千六百年の
祝尚武の節句!!!
おなぢみの人形店が來ました。製造人から皆樣へ即賣すると
代用品より人形は格安です
時局人形其他新型人形澤山陳列致しました是非御來店御覽下さい。來月十日（舊五月五日）迄大々的勉め致ます
平市一丁目
實月
黑須人形店直出張

五月人形
尚武日本に
尚武節句
皇記二千六百年を紀念する
◎勇ましい武者人形
◎鯉のぼり
◎甲冑類
各種御道具豊富取揃ました
四丁目
スガノヤ提灯店
電話九五番

純綿利用加工時代！
染め物は
質實と技術の優秀を誇る
迅速 叮嚀
吉田屋染工場
平市五丁目
電話五五八番

皇紀二千六百年の
端午の節句!!!
五月人形
銃後の護りは家庭から家庭の護りは兒童愛護の精神から
◎勇ましい武者人形
◎鯉のぼり
◎甲冑具足類
御子樣の節句を盛に致しませう。
祝品部
菅野屋肥料店
平市四丁目（電話一五九番）

御婚禮、御會食、御宴會
尚は季節料理
平市田町　電話一七一番
料理部
さかき家
女中さん數名至急入用（優遇致します）

◇住宅地分讓◇
都心に近き保健境
平第三小學校東北方約二萬坪
金より物の時代
「安全の土地」
支那事變前では、投資家の投資物も種々雜多で、その向き向きに依つて、投資せられたものでありますが、事變の進行と共に各方面に於ける統制の强化は、全く自由に各方面への投資が抑制せらるゝこととなりました。その間に在つて殘されたる安全堅實にして、而かも至極有利なる投資としては、先づ第一に土地を擧げねばなりません。殊に最近に於ける跛行的景氣に依るインフレ傾向は、全國的土地投資熱が第一位と云つても過言ではないのであります。蓋し經濟界に於ける統制は、物價の抑制を招來してゐますが、獨り土地の價格には統制がなく、而かも遊資家の放出先に困つた投資が、期せずして土地に向つて來るのは、當然の歸結とも云ふべきであり、更に一面に於いて、事變終結に想を致すとき戰勝インフレの幕が切つて落さるゝこととなれば、產業界の殷盛と共に土地價の昂騰は期して待つべきものでありと存せられます。從つて古來土地に投資した者には、殆んど全部が數十割の利益こそ見れ、決して損失はないと云はれてゐるのも、宜なる哉と思はれるのであります。
大小各口の御相談に應ず
御希望の方は市內田町一九蓮沼方（電話七八七番）へ御問合せ下さい

銃後の護りは……先づ健康から
如何にして難病を征服すべきか
工學博士藤山常一先生發明
世界七ヶ國專賣特許
磁氣放射 マグネタイザー
適應症
高血壓、中風、神經痛、ロイマチス
胃腸病、痔、肋膜炎、婦人病
小兒癇癪、蓄膿症、喘息其他
種々の療法を試みても捗々しくない御方はスグ一度御試驗して下さい。從來の電氣の如くピリ〳〵する不快な感じは絕對になくお召物の上から誠に氣持よく、しかも大衆向料金で叮寧に治療致します。
午前八時より午後九時まで（毎月第一日曜休業）
平市二丁目三十一番地（元專賣局跡）
最低の料金主義
最高の効果
平磁惠院

ほねつぎ
桑原柔道整骨院
平市公園下電六七四

從來以上の緊張振り
改組精動の趣旨强調が利いたか
平市の今興亞奉公日

平市の興亞奉公日は從來一部の無智な階級から動もすれば公休日と混同誤解され、此日を擧げて飛んだ解放氣分に浸るの不心得も絶無ではなかつたがその遺憾無き趣旨徹底と實踐とを期せんとする改組精動のメガホンが利いて單に全市のお酒屋さんが一日斷酒の勵行に拍車するため半ば店頭に幕を引いた外は、平日通り店を開いて國旗を揭げ能率增進、增産勵行、節米實施、克己生活、貯蓄奬勵の五標識に則り、率先垂範の實を擧ぐべく各官公署が土曜日にも拘らず八時登廳四時退廳を各一時間宛早出晩退の奮勵を見せた處があるなどけふの奉公日は市內全般を通じ從來以上の緊張味を以て終始した

藝者衆張り切る
作法稽古その他身嗜みに　一日を有意義に過ごす

平藝妓屋組合では從來この日を有意義に過ごすべく田町の稽古所に於て大小藝妓全員八十名の作法稽古を行つて來たが一部には前記の如くこの日を以て單なる休養日と心得てる向もあるので、今一日は國府田組合長からその誤解を是正する懇篤な一場の話があり、午前十時半から横山美聲講師により一層厳粛な氣分で恒例の稽古を行つた外墓參その他特殊の用件無い限り外出を見合はせしめ、二班に分れて兩縣社と赤井嶽を參拜武運長久の祈願をこめて了つて衣類の繕ひその他女の身嗜みに一日を過ごさせた

その精神は一貫す
各學校の行事變らず

各學校の行事は昨秋の立案事項を實踐し續け精動改組によつてもその精動を强調してゐる、第三小學校の實施事項左の如し

△黎明會　遙拜、默禱、行進、誓詞唱和、愛國の歌
△興亞朝會　國旗揭揚式、講話及び訓話
△皇軍慰問及感謝　一錢献金、廢品獻納、慰問成績作成發送、遺家族慰問、戰死者墓地清掃及び墓參り
△簡素生活の實行　禁酒禁煙、日の丸辨當、水を飲ます、間食せす
△勤勞奉仕
△心身鍛錬　興亞大行進、一時間郊外徒弟
△節約貯金

三小學校公開教授

市内三小學校(第四を除く)の公開教授は來る十四日行はれ、縣師範附屬小學校左記訓導が參觀する
第一校岩淵武、第二校佐藤富雄、第三校蜂谷貞雄

指導精神未だし
尙ほ一層强調の要あり　市内某有志は語る

平市内に見る今日の奉公日が、これ迄に無く何處と無し緊張味が見られ從來のお休み氣分から一轉して積極的に乘り出して居る樣に思はれるのは、過般來精動本部に於ける自粛强調の反映と思はれる。新聞の記事やラヂオの感化が斯く迄に効果を奏した事實から觀て、市内にも少くない自分免許の權威者などが陣頭に起つてその實踐躬行を指導したならば、今日以上の成果を收め得る事と思ふ。一体市に於ける此種の運動は其の外形的なる事項に於て大体間然する處無き体裁を備へて居る樣であるが、今の處精神的啓蒙施設と見るべきものなく、この意味に於て更に一歩を進めて精神的に喰ひ入つてその趣旨に副ふ樣にせねばならぬと思ふ

渡邊で農繁施設擴充

渡邊村では農繁中村民の体位向上と勞働能率增進並に榮養改善をはかるため十一日から七日間同村泉田部落十二戸八十名と中釜戸部落十五戸百二十名の共同炊事を行ふが、これを前にして縣衛生課の應援を受け平保健所で勞働能力者の健康診斷及び飲料水の水質試驗を受けてゐる

。。。。運轉手合格者　今月行はれた自動車運轉免許試驗で地方からの合格者左の如し
△普通免許　坂本惣四郎(平)鈴木八郎(植田)佐川保(平)
△普通免許貨地試驗合格者　津田貫(平)阿部一行(同)星友吉(同)

第三保護者會

平第三小學校保護者會總會は來る二十九日午前八時から同校講堂で開く、なほ同日各學級毎に父兄懇談會も開かれる

幾分改正するか？
內申と身体檢査
上塚縣學務部長の入學考査方針談

中等學校入學考査制度の再檢討に對し、過般來中央に於て開かれた關係者の會議が何れも當局案の支持に傾いて居る旨既報の通りであるが、最近全國學務部長會議から歸つた上塚本縣學務部長の歸來談なるものを聽くに

改正案の根本趣旨たる學科試驗の廢止には何れも贊成で、たゞ今後これを實施して行く上に於て種々改良すべき點について檢討が行はれた、此の結果入試改善案は內申、身體檢査その他個々の方法の上に改正を見る云々とあり、實施第一次に於て左右の問題を生んだ內申と健康テストに就き來春は幾分の改正が行はるる模樣である

僞刑事の餘罪判る

既報、平署に留置中の僞刑事無籍もの前科一犯西倉富永(三一)は更に沼津驛前で靜岡縣駿東郡愛鷹村勝又藤雄(三二)を脅かしオーバ洋服と現金七圓餘、同じく同市內で東京人絹織工柏谷三郎、原田定四郎の兩名から現金三十圓餘、甲州街道で學生から自轉車一台を騙取した餘罪自供、近く送局される

。。。。石塚內勤退職　平署司法內勤石塚錬之助氏は此程家事上の都合で退職、郷里茨城縣猿島郡神大實村に歸るが氏は勤續十四年の模範警官だつた

大森中尉に殊勳甲
中山支店長以下感激

元常陽銀行平支店貸付主任故歩兵中尉大森淑男氏(水戸市天王町出身)は今回の論功行賞で功四旭六殊勳甲を賜つたので中山支店長以下我ことのやうに感激してゐる

氏は各地の戰鬪に參加し機關銃隊長として終始陣頭に立つて勇戰、恒曲戰鬪で寡兵よく敵陣を奇襲占領、遂に要地を確保して壯烈な死についた勇士である

隣保館竣功式協議

市社會事業助成會役員會を三日市會議事堂に開き十日擧行する隣保館竣功式につき協議するなほ隣保館は毎日百名前後の幼兒達で賑はつてゐると

赤井日曹コード開き

赤井炭礦業所では從業員の体位向上のためテニスコートを設け、明二日コート開きを兼ね試合を行ふ

。。。。小學校長打合會　市內小學校長打合會を來る二十八日第二校に開く

牡丹江から

謹啓、新綠の候御尊堂樣には益々御淸榮の御事と存じます。

扨私共此の度未熟なる藝にも不拘皇軍慰問使として本縣より派遣される事となりました處多大なる御援助を賜り尙出發に際しましては格別なる御芳志を添ふ致し誠に有難く謹で御禮申上ます。御陰樣にて一行途中恙なく表肥の處へ到着仕り軍より日程其の他の命令を受けまして愈々行動を開始する事になりました幸ひに一同益々元氣旺盛にて皇軍將士の慰問に懸命の努力を致しまして皆樣の御期待に副ひます樣代表として辱しからぬ樣務むる決心で御座います、何卒引續き何分の御支援の程を御願ひ申上ます

昭和十五年五月廿五日　福島縣派遣演藝慰問團　花柳登代駿　他一同

一行は船中開花の歌丸姐さんが一寸船醉ひした外何れも大元氣で渡滿宿所へ安着去月二十七日から慰問活動に移つたが兵隊さん達は初めて迎へる郷士の慰問團に水や生物に注意を與へるなど心から歓迎してゐるといふ

。。。。四倉養鷄組合　四倉町養雞同業者五十餘名は今一日午後七時から四倉署內に會合組合を結成、會長以下役員を選擧

金子氏寄附

市內田町松月堂主人金子重次氏は興亞奉公日を記念し金十五圓を市銃後奉公會へ寄附した

平局が改制を機に
簡易保險の大勸誘
けふから新法實施

郵便局の保險、家庭保險として一般大衆から親しまれてゐる簡易保險では時局下國民貯蓄奬勵運動に協力する爲逸早く保險年金報國運動を開始！昨年は仙台遞信局開局以來の記錄的好成績を收めたが今年は東北六縣の縣市町村ともガッシリ手を組んで更に一段の努力中である。殊にけふからは郵便規定の一部に改正を加へられ貯蓄奬勵上有效適切であり且加入者としても極めて有利であると云ふ所謂一石二鳥の方法が實施されることとなつた。卽ち

從來簡易保險の保險料前納拂込は一年分以內に限られてゐたが之を三年分迄前納することが出來ることゝなり割引額も六ヶ月に付半月分詰り三ヶ年前納で三ヶ月分の保險料が割引されることになつた譯であるがこの方法で大いに地方民の遊資金を掻き集めやうとする外小兒が二十才になつた時受取り徵兵檢査、結婚費用は勿論、學資金にも誠に好都合を齎らす二十歳滿期保險の新設及び、從來の小兒保險の金額が死亡當時の年令によつて五十圓乃至二百圓迄となつてゐたを最近の物價高に鑑み最低七十五圓から三百圓迄に增額することになつたなど時代卽應の改正が加へられ平局も此の機に於て一層の勸誘に努めることゝになつた

辭令

平職業紹介所雇　小泉晃一
職業主事補に任ず
志賀哉
新妻淸
柳沼貫
平職業紹介所雇を命す
(各通)

明治神宮
珠雲　小野務平

喜木爵蒼最趣深
淸池玉砌爽人心
中興偉業瞻仰
赫々戰威不可侵

陣中を聽く
(774)

武運目出度自分にはすり傷さへ一つ無い
下平窪出身　長瀬淸勝君(通信)

亂筆乍ら北支の大陸より一筆申上げます。長らく御無沙汰致しまして誠に申譯ありません、御許し下さい。其の後お變りなく平市銃後の杜となり、御邁進の事と長瀬上等兵は北支の第一線地より際乍ら田つて居ります。小生も幸ひ何ら變り無く、自分は平市出身であるとその氣分にて愈よ元氣にて我々の任務を果して居るから御安心下さい。

市長殿、長瀬上等兵は平市を傷ける男ではありません。自分は大陸の北支にて一花咲かせて今に平市を建て東洋平和にする覺悟であります。今は北支で一肌拔いて居ります。

市長殿、北支から思ひ出を一言申上げます。

故郷の便りを懐ろに、銃を抱き寂の假の宿、夕さん母さんの無事な顔、夢に見るも嬉しいね、明日も殘敵匪賊狩り、小癪な如だ」便衣隊、大した手柄も未だ出せず肩身の狹い思ひする　思召されて來ずかには、恥は晒さぬ骨晒らす、安居樂士の建設に、北支で一肌拔いてゐる、武運あるのか氏身には、擦り傷さへ一つない、生命捧げて日の丸の旗と生死を共にする

市長殿。早や進軍喇叭です、出動です。我が隊には出動命令が下りました。敵前銃聲は高く、長瀬上等兵は今度こそ花と散るかも知れません。元氣で戰ひます。銃後は賴む市長殿

新聞有難う
前線にて　野田孝次君

謹啓時下向暑の候銃後の皆樣益々御健康にて奉職の目的遂行に邁進の事と存じ候。且つ又我々將兵の留守中の御配慮厚く御禮申上候此度結構なる内地郷士新聞御送付下され衷心より御禮申上候。お陰樣にて我ら一同元氣にて奉公致し居り候間御安心下され度御禮迄

御指導願ふ
番匠町出身　黑澤惣三郎君

皆々樣には何の御障りも無く御壯健にて日夜銃後の爲に御暮らしの事と存じます。小生も何の變りも無く軍務に勉勵して居りますれば御安心下さい。小生此上も身を以て其職に當る覺悟です。就ては何分の御指導を御願ひ申します。

平市慶弔錄

△出生　鎌田町八小野熙行氏長男英泰君
○婚姻　湯本町笠井二四稻田穰氏(二九)と大館一小柳カネ子さん(二五)、新川町一〇三浦敬助氏(三三)と千葉縣君津郡竹岡村竹岡四五六齋藤たきさん(二五)
▲死亡　田町六六酒井富士雄君(三)

拈華微笑

小一年掛つてやつと奉公日と公休のけじめが解つた樣子
□
米、酒・煙草などは消極へ、能率は積極へ、この日の意義を壓搾した概念
□
美形連の作法稽古。彼女にも殊勝な半面があつた
□
直した名刺を凝視して奥齒の三枚目から莞爾たる嬉しい豐間町會議員
□
鬼に泣く子には逆るまいかしわ餅　小波
各戶そろ〳〵端午の準備

二日　【小名濱測候所觀測】
滿潮　前一、〇〇　後一、三五
干潮　前八、二〇　後七、五〇

三日
滿潮　前一、四〇　後三、二五
干潮　前八、五五　後八、四五

新六月二日　日曜　舊四月二十七日　丙子　赤口　危　虛宿

▲一白　健全の歩調を採れば運氣至つて吉なるべし▲二黑　他に心を散さず地味に働けば大吉日となる▲三碧　志を堅くし精根の限り働けば失ふことなし▲四綠　忍ぶべきを忍ばざれば生がいの計を誤るべし▲五黃　小事に拘捉せられて大事に手落を生じ易し▲六白　事は少々長引くと雖も願望は成就すべき日▲七赤　人言を愼んじ長上をべつする時は破めつを來す▲八白　窮屈を忍べば後はいう〳〵たる地位にのぼるべし▲九紫　目上目下の苦勞より共たほれとなることあり

新六月三日　月曜　舊四月二十八日　丁丑　先勝　成　危宿

▲一白　行動の鈍り勝なる世話事及び各種新築凶▲二黑　平運に安んじて心に緩みなくよく働くべし▲三碧　人に當ること和かなれば遂に勝利を得べし▲四綠　目に見へぬやうにして少しづつ運氣直る日▲五黃　飲食をつゝしみ身を細かに動かせば吉日となる▲六白　周圍の事情を考へ横道に逸れず勵むが吉し▲七赤　從來行きなやめる事も圓滿に運び抄どる吉日▲八白　無事なれども思ふ程には進展し行かざる日▲九紫　悲運改まり刻々と吉に向ふとき事初めに吉

天氣豫報
小名濱測候所觀測

今晩　南の風薄曇
明日　南東の風薄曇天氣次第に惡し

コーライト
木炭・豆炭・コークスの代用燃料
三菱コーライトヲ
御奬メ申上マス
特長……火力强ク火持チヨク、木炭ノ半値
御使用ハ御家庭用ノコンロ、火鉢、鍛冶用
一俵(五〇キロ)カラ配達致シマスドウゾ御注文下サイ。
昭和十五年六月
平市田町二
阿部石炭商店
電話 一三七番 三七番

外科、內臓外科
エツキス光線科
入院隨意
平市田町
院長 安齋徹
安齋醫院
電話 四七五番

耳鼻咽喉科專門
レントゲン科
醫學博士 高柳博明
高柳醫院
平驛前 電三三六

硝子類一式實用價販賣
菓子壜、美術食器
板ガラス、陳列ケース 各種
平市一丁目
薄ガラス店
●窓硝子スピード修理致します

田毎のみつまめ
白蜜と赤蜜
あんみつ
苺ミルク
田町 電632